JR東海ユニオン静岡

Japan Railway Tokai Workers Union Shizuoka

JR東海ユニオンホームページ https://union.jrtu.jp

2022年8月1日 No.358

発行者 半田 健介
編集者 鈴木 亮
掲示期間：８月３１日

第31回定期地本大会開催

2022年度の活動方針を満場一致で採択

７月８日（金）静岡市の「あざれあ」において第31回定期地本大会を開催しました。

半田委員長の挨拶後、ご来賓の方々から静岡地方本部に対する激励を含め、心温まるご挨拶を頂きました。

その後、執行部より昨年度の経過報告と決算の報告があり、今年度の活動方針（案）及び予算（案）について提案され、代議員の皆様から賛成承認を得られたことを確認しました。

半田執行委員長挨拶要旨

新型コロナウイルス感染症の災禍が続く中で、組合員の皆さまには、安全輸送の遂行や感染防止など日夜ご精励いただいています。またこうした大変な状況で本日の定期大会へ参画をいただいた代議員・傍聴者の皆さま、そしてご家族の皆さまに対しましても、心より敬意を表し感謝を申し上げます。

さて、コロナの災禍は２年半に及びます。我社は２期連続の赤字というこれまで経験をしたことない大変厳しい状況に直面しています。本格回復にはまだまだ道半ばといった状況です。しかしながら年度初の業績予想を上回るペースで推移していることは明るい兆しが見えてきたと思っています。まずは黒字化に向けて、安全・安定輸送を堅持していき、社会の重要なインフラを支えている使命と誇りを持って取り組んでいきましょう。

▲挨拶をする半田執行委員長

このような環境下で、今年の５月18日にＪＲ連合は結成30年を迎え、ＪＲ東海ユニオンは来年３月15日に同じく結成30年を迎えます。国鉄時代からの労働組合の離合集散、労使対立・対決などの不幸な歴史に終止符を打ち、ＪＲ労働者を代表する組織をつくるという結成の原点を忘れてはなりません。そして本年は、鉄道開業１５０周年でもあります。この節目を、次代への起点・転換期に据えて新年度に臨むこととし、本大会の主要課題中、３点に絞って課題提起します。

１点目は、最優先課題である安全の確立についてです。福知山線列車事故以降、お客様の死亡事故は発生していないものの、残念ながら今も事故や危険な事象は相次いでいます。今後、業務改革の名のもとに会社はグループ会社を含めて、コスト削減、効率化施策などを急速に推進していくことは間違いありません。チェックや検証なく施策が進む危険もあります。経営と安全はトレードオフの関係であってはなりません。妥協なくチェック機能を果たすことが極めて重要と考えます。加えて昨年度から展開している「アサーション」を全職場で浸透させるべく、役員の皆さんが率先して「確認ですが」「確認ありがとう」の会話を実践していただきたいと思います。

２点目に組織の強化についてです。厳しい時にこそ、労働組合の真価が問われます。組合員に寄り添い、コミュニケーションを深め、労働組合の基本である助け合い、支え合いの役割をさらに強化していきます。私たち静岡地本は、総対話行動を基軸とした地本と組合員の対話を更に充実させていくべく、あらゆる機会において、対話を通じた「世話役」ではなくもっと踏み込んだ「世話やき」活動を実践していきます。各級役員には、それぞれの職場における一般組合員の言動や様子、変化を見逃すことなく親や兄弟の目線を持ち、対話をすることを心掛けて接していただきたいと思います。労働組合が組合員をしっかりと守るためにも、持続的な対話を通じた「世話やき」活動を実践することで組合員との信頼関係が芽生え、その信頼関係から情報を得られ、組織の血液が循環してきます。他方で生きた組織からあがった鮮度の高い情報を会社へ代弁していくことができます。会社に対して、こうした生きた組織の鮮度の高い情報をあらゆる労使協議の場でしっかりと活かしていくことをお約束申し上げます。

３点目に、政治活動についてです。私たちは、要求実現のために、信頼できる政治家個人を支援する政策本位、人物本位の政治方針で臨んでいます。明後日投開票日を迎える、第26回参議院選挙においては、推薦するすべての候補の必勝に向けた取り組みを要請します。

最後に、一刻も早くＪＲ産業の苦境を克服して本格回復へ攻勢に転じ、持続的成長を通じて働く仲間の地位の向上、幸せの実現を果たすために、全組合員が一致団結して力強く行動していくことを訴え、執行部を代表しての挨拶とします。

代議員の発言内容

○大森代議員（三島分会）
・IC対応について
・三島駅構内車椅子対応について

○斎藤代議員（富士分会）
・駅業務の今後の体制について

○石神代議員（富輪区分会）
・身延線各駅ホーム停止位置目標の夜間の視認線向上

○新村代議員（管理部分会）
・時短勤務について

○中治代議員（工務部分会）
・ネット端末活用について
・育児休職制度について

○楠山代議員（静岡分会）
・社宅の利用制度の拡大について

○鈴木代議員（静輸区分会）
・フレックス定期券区間拡充
※掛川－静岡新幹線通勤
・制服の着用方について

○高山代議員（静信区分会）
・現業区へのフレックス勤務適用
・「入所にあたって」について

○山本代議員（浜輸区分会）
・ユニオン脱退した事象について

○徳本代議員（掛電区分会）
・手当（賃金）について
・支障樹木等の伐採について

▲議事を円滑に進めていただきました
（富士運輸区分会　志田代議員）

▲浜松運輸区分会
山本代議員

▲管理部分会
新村代議員

▲三島分会
大森代議員

▲富士分会
斎藤代議員

▲富士運輸区分会
石神代議員

JR東海ユニオン静岡HPリニューアル

スマートフォン

PC画面

右上にあるQRコードよりHPへ
アクセスしてください！！

行　事　予　定

9月

3日（土）　地本第3回執行委員会
9日（金）　新任分会長スクール
　　第51回支部分会代表者会議
21日（水）　第1回組織担当者会議
29日（木）　第1回総務事業担当者会議
30日（金）　第1回業務担当者会議

8月

6日（土）　地本第2回執行委員